

## フードロス削減対策について

### 1. フードドライブ常設窓口

平成 30 年 12 月 1 日より豊島清掃事務所内に設置。平成 31 年度に本庁舎内に設置を予定。

### 2. 啓発活動

(1) 区民の集い：フードロス削減の取組みの輪を広げよう！

「フードロス削減対策」に関する区取組みを関係者（社会福祉協議会職員、女子栄養大学短期大学部准教授）を講師に招いて区民へ紹介。参加者数は 120 名。

(2) 区民講座：食物を大切にすることを育む「フードロス削減対策講座」

女子栄養大学の准教授と講師がフードロスを減らすためのレシピを実演。昨年まで女子栄養大学の駒込キャンパスで実施していた区民講座を、本年度は F F パートナーシップ協定を活用し、西武池袋本店キッチンスタジオで実施。参加者数は計 40 名。

(3) 出前講座：児童等への環境教育

区内小学校、保育園、イベントに出向き、リサイクル・ごみ減量、フードロス削減に関する講座を実施。計 3,327 名の児童等に講義を実施。

(4) 紙芝居の作成

保育園児への啓発活動の新たな手法として、リサイクル・ごみ減量、フードロス削減に関する紙芝居を作成。

### 3. 食べ切り協力店

平成 30 年度に要綱設置及び啓発グッズ作成。女子栄養大学が協力店 1 号として登録予定。

#### 【参考：食べ切り協力店概要】

(1) 目的 フードロスの削減に取り組む飲食店、宿泊施設等を「豊島区食べきり協力店」として登録することにより、フードロスの削減等を促進するとともに、広く区民に周知しフードロスの削減等に向けた意識の啓発を図る。

(2) 登録要件 次に示す取組項目を、1 つ以上実践する店舗を食べきり協力店として登録する。

①小盛メニュー等の導入、②食べ残しを減らすための呼びかけ、③ポスター掲示等による食べ残し削減に向けた啓発活動の実施、④食品廃棄物のリサイクル、⑤その他の食べ残しを減らすための工夫

(3) 事業内容 区は、協力店へ登録証、ステッカー、ポスター、ポップを交付する。また、区 HP・広報紙・啓発物等で、協力店を PR する。協力店は、食べきりに関する取組みを実践し、来店者へ周知する。

### 4. 庁内会議

平成 30 年度は 7 月と 1 月に開催。平成 31 年度は、フードドライブ提供先の社会福祉協議会地域相談支援課長を委員とする。